

グラフの式を求める 1.

(1) 傾きが3で点(2, 5)を通る一次関数の式

(2) $y = -2x$ に平行で点(3, -4)を通る "

- 基本の形 $y = ax + b$
- 平行なグラフは傾き(a)の値が等しい。

① $y = \underset{\text{(傾き)}}{a}x + \underset{\text{(切片)}}{b}$... と書いてみる。

② 傾きが分かっているから、aに当てはめる。

③ グラフ上の点(2, 5)は対応する値になっているから、代入する。

④ 式を完成させる。



(3) 傾きが $\frac{1}{2}$ で、点(4, 1)を通る。

(4) $y = 2x + 3$ に平行で、点(-4, -1)を通る。

(5) $y = -4x + 10$ " 、点(-2, 4) " 。

(6) $y = -\frac{1}{2}x - 3$ " 、点(6, 2) " 。

(1) 傾きが2で、グラフが点(4, 3)を通る。



(2) 傾きが-4で、(2, -1)を通る。



2点があったら、傾きが分かる

- (1) グラフが2点 $(-1, 1)$ と $(2, 7)$ を通る一次関数の式。
 (2) y は x の一次関数で $x = -1$ のとき $y = 1$ となり、
 $x = 2$ のとき $y = 7$ となる。
 (3) 対応表が次のようになる一次関数の式

x	...	-1	...	2
y	...	1	...	7



f015_05 f015_05
f015_05 f015_05
f015_05 f015_05

(2) グラフの式を求めなさい。

ア. $(-1, 1)$ と $(3, 9)$ を通る。



f015_07 f015_07
f015_07 f015_07
f015_07 f015_07

イ. $(-2, 6)$ と $(1, 2)$ を通る。

- 2点から傾きを求めることができる。
 - 傾き(変化の割合) = $\frac{\text{yの増加量}}{\text{xの増加量}}$
- ★傾き(a)の求め方

(1) 傾きを求める練習 ... 2点から傾きを求めよ。

ア. $(1, -1)$ と $(5, 7)$ イ. $(-2, -1)$ と $(1, 5)$



f015_06 f015_06
f015_06 f015_06
f015_06 f015_06

ウ. $(3, 4)$ と $(-1, 8)$ エ. $(2, 6)$ と $(3, 9)$

オ. $(1, -3)$ と $(-4, 7)$ カ. $(-3, 0)$ と $(0, 2)$

ク. $x = -3$ のとき $y = -5$ になり、 $x = 4$ のとき $y = 2$ になる。



f015_08 f015_08
f015_08 f015_08
f015_08 f015_08

ク. 対応表が次のようになる。

x	-2	8
y	-3	-8